

平成30年度 森林講座のお知らせ

多摩森林科学園において、研究の成果等を分かりやすく解説する森林講座を開催しております。多数のご来場をお待ちしております。

第1回
5月26日
[土]

南の島の希少種と外来種の話 ー9割の人が知らない惨状ー

生き物の楽園は、今外来種が席卷する危機的状況に陥っています。講座では、南の島の希少種（哺乳類、鳥類、両生類、爬虫類）と外来種の関係についてお話しします。

〈講師〉 森林研究部門 野生動物研究領域 主任研究員 亘 悠哉



第2回
6月22日
[金]

森に潜むトリュフの 不思議な世界

世界三大珍味の一つ「トリュフ」。なぜ樹の下に生え、香りが強く高価なのか。そうした謎に迫るとともに、最近わかってきた日本のトリュフについて紹介します。

〈講師〉 九州支所 主任研究員 木下 晃彦



第3回
7月27日
[金]

木製の樽を利用するメリット

我が国では、木製の樽などが飲料・食品用容器として使用されてきました。木製の樽の伝統的利用並びに新しい利用について、その長所に着目して解説します。

〈講師〉 木材研究部門 森林資源化学研究領域 主任研究員 河村 文郎



開催概要

【時間】 各日午後1時15分～午後3時 【会場】 多摩森林科学園 森の科学館 【定員】 40名(要申込、先着順)

【受講料】 無料(要入園料 大人300円 高校生以下50円 ※年間パスポートもご利用できます。)

申込方法

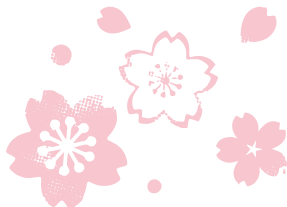
- 電子メールまたは往復はがきでお申込みください。
- 電子メール本文または往信はがき裏面に、下記についてご記入ください。
① 受講ご希望講座名・開催日 ② 郵便番号・住所 ③ 受講者名(3名まで可) ④ 電話番号
- 受け付け期間は、各講座開催日の前月の1日から講座開催日の1週間前までです。
- お申し込みは先着順で受け付け、定員に達した時点で締切ります。
- 受け付けましたお申込みに対し、先着順で順次ご連絡いたします。
- 電子メールの宛先 ▶ shinrinkouza@ffpri.affrc.go.jp
往復はがきの宛先 ▶ 〒193-0843 八王子市廿里町1833-81 多摩森林科学園
- お問合せ先 ▶ TEL:042-661-1121



電子メール送付先
QRコード

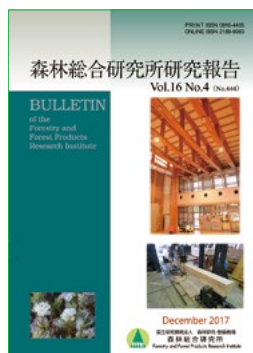
多摩森林科学園の魅力

多摩森林科学園の魅力はふたつあります。ひとつ目は日本で唯一の森林・林業・木材産業を統合して研究する機関の広報普及の場であって、最新の成果を知ることができます。木を知りたい人には格好の勉強の場となっています。そして、その知識を頭に入れたらすぐ山を見ることがもできます。ふたつ目は日本で最大のサクラ保存林です。ソメイヨシノばかりでなく全国各地から収集された約1400本のサクラが植えられています。これらのサクラは山の斜面に植えられていることから、山の上からは樹冠を観察することができます。サクラで有名な上野や飛鳥山でもサクラの木を上から観察することは難しいでしょう。もっともこれらの場所のサクラを見に来る人たちは頬を桜色に染めて楽しむ方が多いのかもしれませんが、しかし、多摩森林科学園ではお酒は御法度です。ここではのんびりとサクラの魅力を楽しんでみてはいかがでしょうか。お弁当を持ってきてもらえば中で食べることはできます。3月中旬から4月下旬まで様々なサクラが楽しめますので多摩森林科学園へぜひお越し下さい。



多摩森林科学園の見学案内は、こちらでご確認できます ⇒ <http://www.ffpri.affrc.go.jp/tmk/visit/index.html>

森林総合研究所研究報告



Vol. 16 No. 4 (通巻444号) 2017年12月
<https://www.ffpri.affrc.go.jp/pubs/bulletin/index.html>

論文

層構成とラミナの等級の違いがスギCLTの面内方向の曲げヤング係数と曲げ強さに及ぼす影響

平松 靖、宮武 敦、玉置 教司、新藤 健太、井道 裕史、長尾 博文、原田 真樹、小木曾 純子

強度間伐が行われたスギ高齢人工林における林分および個体の成長

杉田 久志、梶本 卓也、福島 成樹、高橋 利彦、吉田 茂二郎

都市林におけるガバナンスの評価に関する検討：野幌国有林を事例として

八巻 一成

短報

海岸防災林再生事業で造成された盛土の深耕による硬度と透水性の変化

篠宮 佳樹、今矢 明宏、坂本 知己

スギ人工林においてマレーズトラップで捕獲された社会性カリバチ類(英文)

牧野 俊一、滝 久智、槇原 寛

ノート

雄性不稔遺伝子をヘテロ保有するスギ個体の簡易な探索方法—自殖家系における雄性不稔個体の分離を利用した試行—

河合 慶恵、久保田 正裕、遠藤 圭太、磯田 圭哉